

ソリューション概要

ネットワークリスク管理 (4) (2)







- ネットワーク機器の設定情報を収集してネットワークを 可視化し、設定・運用を容易にします。
- ネットワーク機器の設定ミスやポリシー違反を監視し、 サイバー攻撃の可能性を未然に防ぎます。

脆弱性リスク管理



ネットワーク設定とアセットの脆弱性を統合的に評価し、 リスクに優先度付けして対策を提示します。



アーキテクチャ

分析

ネットワークパス分析、FWルール分析、 ポリシーコンプライアンス、変更インパクト分析、 統合的リスクレーティング、攻撃シミュレーション

モデリング

包括ネットワークモデル、ルール・ポリシー、エンドポイント脅威情報、ビジネス重要度

データ収集

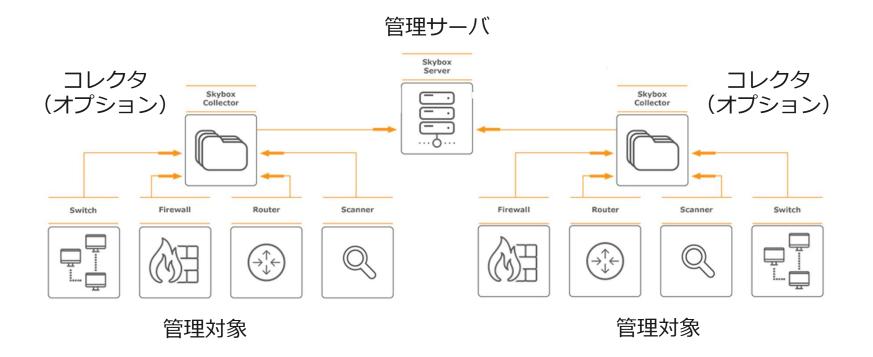
L3デバイス、ファイアウォール、パッチデータ、 アセット情報、脆弱性スキャナ





データ収集

管理サーバ(コレクタ)から管理対象にアクセスし設定情報を収集する 収集方法は管理対象により予め設定されたSSH、API、CSV等

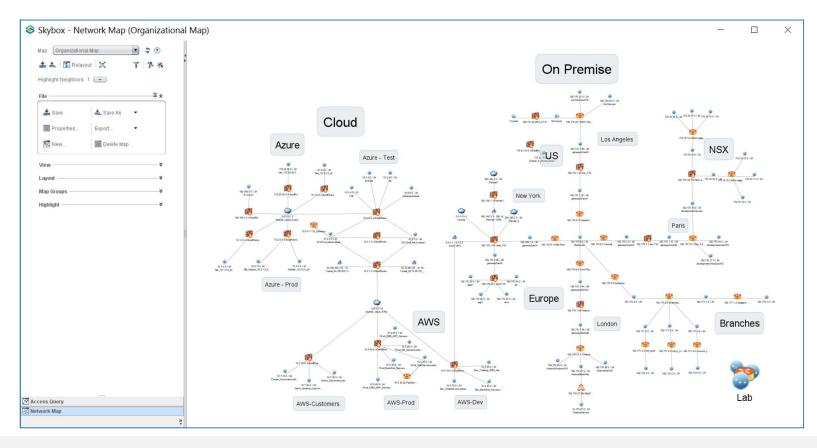




ネットワークモデリング



150+ のサポート対象製品データを標準化物理、仮想、クラウド、OT環境に対応

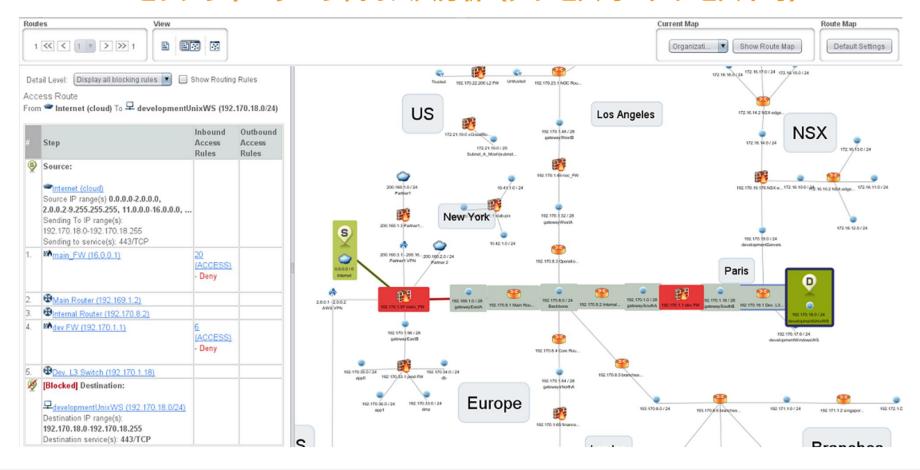




ネットワークパス分析 🔇



セグメント・ゾーン間のパス分析(アクセス可・アクセス不可)





FWルールクリーンアップと最適化 🕜



重複ルール、低利用ルールを洗い出します

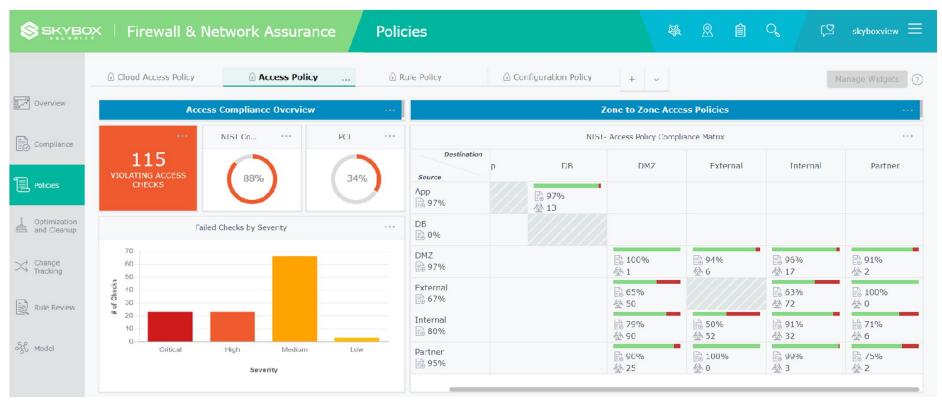




FWポリシー管理



NIST、PCI、CIS、独自ポリシーへの準拠状況を管理します



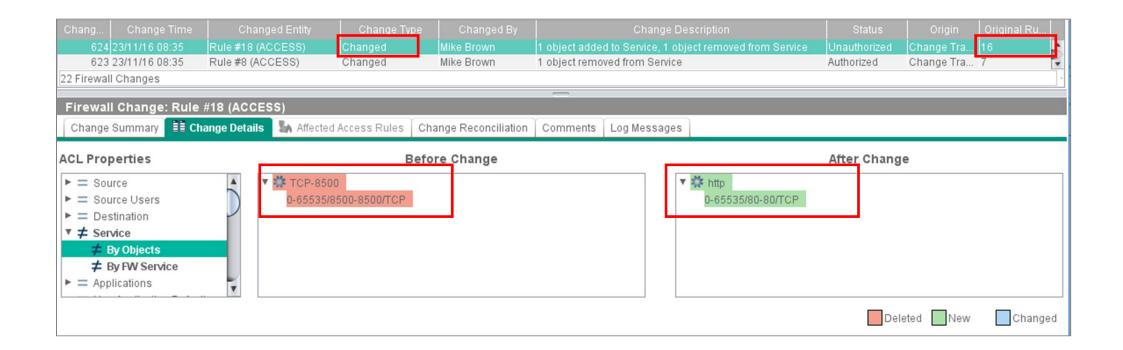
% NIST 800-41 / PCI DSS



FW変更記録



FWログによる変更記録、および差分ベースの変更記録を管理します

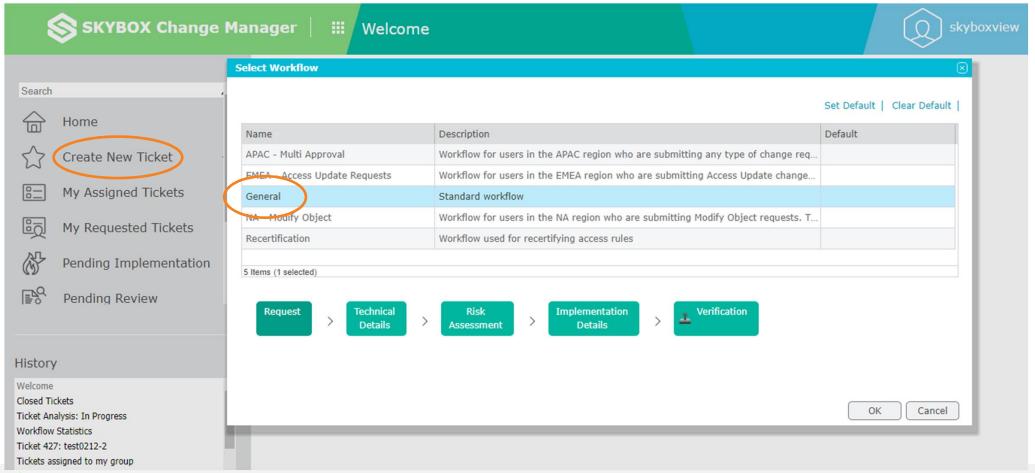




FW変更ワークフロー



FW設定変更のチケット生成、リスク管理、確認、監査証跡を提供します





変更インパクト分析



ソース/デスティネーションのサービス変更要求をブレークダウン 変更によるリスクのアセスメント

Original Change Requests

Access Update... | Add Rule... | Modify Object... | More... v |

Firewalls... | Set Attributes | Edit | Delete

#	ID		Chan	Firewall/Manag	Objec	Change Details	Additional Details	Comment	Change Req
1	10	03	Requi		-	Source: 200.200.200.200 Destination: 192.170.19.20			Yes
						Services & Applications: 21/TCP			

Derived Change Requests

Convert Type | Set Attributes | Edit | Delete

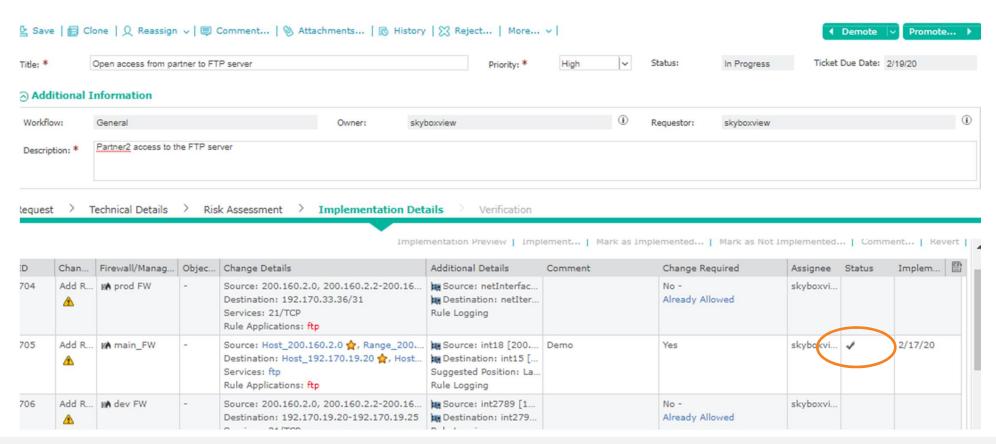
÷	#	ID	Change	Firewall/Ma	Objec	Change Details	Additional Details	Comment	Change Req	Assignee	C5V ■
:	1	358	Add Rule	main_FW	-	Source: Host_200.200.200.200 ☆ Destination: Host_192.170.19.20 ☆ Services: ftp			No - Already Allo		
2	2	361	Add Rule	₩ dev FW	-	Source: Host_200.200.200.200 \(\frac{1}{2} \) Destination: Host_192.170.19.20 \(\frac{1}{2} \) Services: Service_21_TCP \(\frac{1}{2} \)	Suggested Position: Before		Yes		



変更を実装



主要5ベンダー(Cisco、Juniper、PaloAlto、Fortinet、 Checkpoint)についてはプッシュによる設定変更が可能です

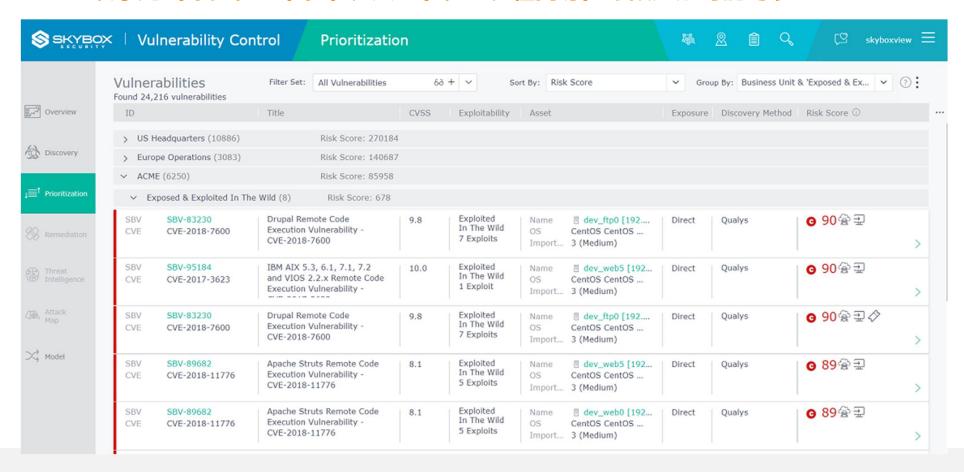




統合的リスクレーティング 💜



ネットワーク設定とアセット脆弱性によりリスクレーティングします 攻撃元(インターネット、パートナー、社内等)の設定が可能です

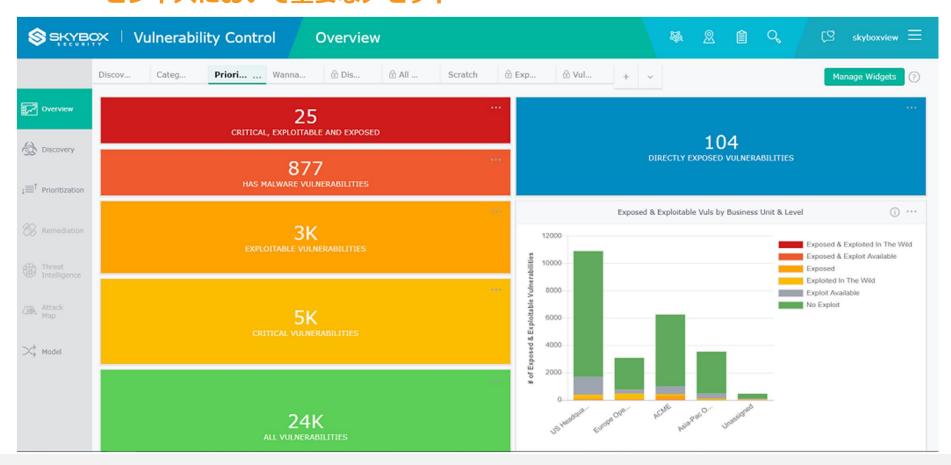




リスクレベル分析



全脆弱性<危機的脆弱性<EXPLOIT可能<マルウェア有<アクセス可能 ビジネスにおいて重要なアセット





複数のリスク対応策

リスク対策はアセットへのパッチ、経路上のIPSシグニチャ適用が含まれます ネットワーク構成変更、FW設定変更による回避も可能

